

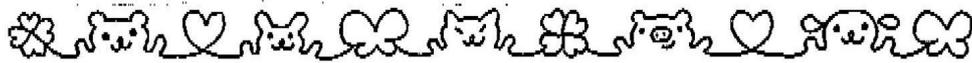
# 水んげくみだより 5月

担任：城戸・中篤・川端

お子さんたちは満開の梅の中で新しい生活がスタートして早1ヶ月が経とうとしています。初めの頃は、お母さん・お父さんが恋しいと泣いてしまうお子さんもいましたが、今では、朝の挨拶をすると、ペコリと頭を下げたり、帰る時にはバイバイと手を振ってくれるようになり、新しい環境の中で、少しずつ自分を出してくれることに嬉しく思います。

お子さんたちは、お外遊びが大好きで、「帽子被ってお外に行こう!」と声を掛けると「ハイ!」と手を挙げ入口まで走って来ます。お靴をはいて出発!最初のうちは、砂場ばかりで遊んでいたお子さんたちでしたが、今では滑り台に行き、何回も何回も滑り活発的になってきました。又、花だんのお花さんを見ると、「はなっ!はな!」と大喜びして、おうたを歌うと、身体を揺らし、リズムを取ったり...ととても愛らしい仕草をみせてくれます。

今月は、お子さんたちの持つ、好奇心旺盛な心を引き出し、元気いっぱいお外で身体を動かして遊んでいきたいと思っております。



・たくさん言葉かけをしましょう。

園生活の中で、お名前を呼ばれたら、お返事をしたり、振り向いたりしながら「おはよう!」「いただきます」「ごちそうさま」「ありがとう」「さようなら」などの挨拶ごっこを楽しんでいます。又、ご飯やおやつの際に手を合わせて「いただきます」「おいしいね」など言葉を添えながら、お子さんと共感するように心がけてもいます。

また、自分の気持ちを言葉で表現できないお子さんたちは、泣いたり、笑ったり、怒ったり仕草や表現で自分の気持ちを表現してくれます。そんなお子さんたちの気持ちを側で私たち大人が汲み取り、言葉を添えてあげることで、少しずつ言葉を覚え、言葉で気持ちを伝える喜びを味わっていくと思っております。お家でもたくさん言葉をかけてあげながらお子さんたちの言葉に身を傾けてあげてください。

今月のあそびとねらい

- ・小さな虫さんや生き物との関わりを深め
- 優しい心を育てよう。又、たくさん
- 身体を動かし、活発に遊ぼう。

- ・おねがい
- ・持ち物が迷子になってしまわれますので、
- すべての持ち物に、お名前の記入にご協力
- をよろしくお願いいたします。

